

# 令和6年度 事業計画

## I. 基本方針

令和6年度も引き続き、中期事業計画『for サステイナブル・H a k u s a n II』に基づき、重点事業であるデジタル技術の活用による人手不足対策や環境問題への対応等、持続可能な地域社会の創造（SDGs）に向けて、各種事業を展開するとともに、企業の活力なくして地域の活性化はないとの認識のもと「中小零細企業の活性化と地域経済の活力強化」を図り、持続可能な社会経済構造の構築に向け、積極的に取り組んでまいります。

現在、新型コロナの5類への引き下げにより、各種イベントが復活し、帰省客やインバウンドを含めた観光客が増加するなど、社会経済活動が活発になり、いよいよ「ビヨンドコロナ」のステージに入ったと言われております。

しかしながら、このような明るい兆しが見られる一方、中小・小規模事業者は、継続的な円安による原材料・エネルギー価格高騰によって、収益が圧迫される中、慢性的な人手不足による防衛的な賃上げを余儀なくされるなど、大変厳しい経営環境に直面しております。

このような状況の中、会員ニーズを的確に捉え、会員各位の負託に応えるため、**巡回指導を戦略的かつ計画的に実施**やデジタル技術の活用推進を支援するほか、企業の人手不足への対応といたしまして、**企業の人材確保と学生の地元定着の促進や求人用動画コンテンツの作成支援**にも取り組みます。

また、地域総合経済団体として、積極的に行政への要望・提言等を行うとともに、市民と共に歩む「開かれた市民会議所」を目指して、諸活動に取り組んでまいります。

最後に、「令和6年能登半島地震」の発災により、本県経済は、将来を見とおし得ない程の未曾有の災害を被りました。

商工会議所といたしましても、被災地域の1日でも早い復旧・復興に協力してまいりたいと考えております。

## Ⅱ．重点施策

- 1．組織・財政基盤の強化
- 2．伴走型による経営支援、相談体制の充実・強化
- 3．人材の育成
- 4．地域交流の促進
- 5．DXの推進
- 6．広報の充実

## 令和6年度実施事業

### 1. 組織・財政基盤強化 【予算額 31,880千円】

- (1) 会員の加入促進及びサービスの向上 [ - ]
  - Ⓜ 新規会員の加入促進 [目標：1,700会員]
- (2) 部会、委員会活動の充実・強化 [10,000千円]
- (3) 青年部、女性会活動への支援 [2,000千円]
- (4) 「あんしん共済」及び各種保険制度の普及推進 [2,470千円]
- (5) 施設の管理運営 [12,020千円]
- (6) 主要催事（会員大会等）の開催 [5,190千円]
- (7) 業務のデジタル化 [200千円]
  - 事務所内の無線LANの構築
- (8) リスクマネジメント体制の強化 [ - ]

### 2. 伴走型による経営支援、相談体制の充実・強化 【予算額：14,095千円】

- (1) 経営指導員等の窓口・巡回相談による支援 [1,370千円]
  - ・経営力再構築伴走型支援の実施
  - Ⓜ ・戦略的かつ計画的な巡回指導の実施
    - ※実績：約500件→目標：1,000件
  - Ⓜ ・「能登半島地震」被災事業者へのフォローアップや被災地域の商工会議所の運営支援
    - ※七尾商工会議所に3月15日（金）より、3週おきに職員1名を派遣
- 【支援内容】
  - ・金融支援、経営革新、創業支援、再生支援、承継支援
  - 業態転換・事業再編、デジタル技術活用等
  - ・各種補助金・支援金等の申請
- (2) 専門家派遣制度による経営支援（150回） [6,000千円]
  - ・経営力強化総合支援アドバイザー派遣制度
    - ①資金繰り ②経営計画作成 ③生産性向上 ④品質管理
    - ⑤新分野進出 ⑥マーケティング・販売促進 ⑦事業承継
    - ⑧再生支援 ⑨デジタル技術活用 ⑩働き方改革
    - ⑪税制度変更等の制度改正等

- (3) 小規模事業者伴走型支援制度による経営支援 [4, 450千円]  
 ・受注活動用リーフレットの作成（卸小売業）
- (4) 各種共済制度の普及促進 [ - ]  
 ・小規模企業共済、中小企業倒産防止共済・退職金共済
- (5) 税務申告等の相談指導（10回） [155千円]  
 ・記帳継続相談指導、ブルーリターンA
- (6) 中小企業・小規模企業施策の普及促進 [2, 120千円]  
 ・インボイス制度、電子帳簿保存法  
 ・健康経営の普及促進及び健康経営宣言企業への支援  
 健康経営アドバイザーによる啓蒙普及活動を実施  
 医療機関との連携による事業所集団定期健康診断の実施  
 P E T健診の利用促進【継続】  
 ・働き方改革の普及促進  
 ・BCP計画策定支援  
 ・SDGsの普及促進  
 ・カーボンニュートラルの普及促進  
 ・「パートナーシップ構築宣言」の登録促進  
 ・キャッシュレス決済の普及促進
- 新** 現地決済型「ふるさと納税」の普及促進
- (7) 労働保険事務組合の運営と加入促進 [ - ]
- (8) 新技術・新製品開発に関する情報提供等の支援 [ - ]

### 3. 人材の育成

【予算額：11, 150千円】

- (1) 講習会、研修会等の開催（延べ30回開催） [3, 950千円]  
 ・創業応援塾、人財塾、DX関連セミナー等
- (2) WEBセミナーの配信 [220千円]
- (3) セカンドステージを迎える従業員の意識醸成 [200千円]
- (4) 求人用動画コンテンツの作成（10社作成） [5, 280千円]
- (5) 企業の人材確保と学生の地元定着の促進 [300千円]  
 ・関係機関との連携による企業説明会の支援
- 重** ・地元高校生を対象とした企業説明会・見学会の開催
- (6) 日本商工会議所検定事業（珠算・簿記等）の普及促進 [200千円]
- (7) 永年勤続従業員表彰の実施 [1, 000千円]
- (8) 男女共同参画社会の推進 [ - ]

#### 4. 地域交流の促進

【予算額：3,300千円】

- (1) 地域の活性化〔賑わい創出〕 [1,000千円]
- ・サマーフェスティバルHAKUSAN2024の開催  
能登半島地震からの復興を祈念するイベントとして
  - ・中心市街地（商店街）活性化支援
  - ・「転職なき移住（地方在宅ワーク）」の普及促進
  - ・スポーツを「核」とした地域活性化事業の推進
  - ・各種イベントの開催による地域の活性化
- (2) 地域の魅力向上 [1,000千円]
- ・展示会及び見本市等への出展  
首都圏等での大型見本市への出展支援
  - ・「白山登山」の普及促進
  - ⑨「プレミアムツアー（中飯場までの運行）」の実施
  - ・産業観光による魅力ある地域づくりの推進
  - ⑩「トレインパーク白山」を「核」とする産業観光の推進
  - ・白山市の地域力再発見「知っとるツアー」の開催
- (3) 企業間連携の促進 [ - ]
- ・産学官連携の推進
  - ⑪ 産学連携マッチングアプリの利用促進  
大学等との連携によるリスキリング講座の活用推進
  - ・農商工連携による地産地消の推進
  - ・国際交流及び国際化支援事業の推進
- (4) 市内経済団体及び各種団体との広域連携の推進 [600千円]
- (5) 市民との交流事業の推進（3回） [200千円]
- (6) 藤枝商工会議所との交流推進 [500千円]
- (7) 石川県産業創出支援機構との連携推進 [ - ]  
デジタル推進アドバイザー等の積極的な活用

#### 5. DXの推進

【予算額：800千円】

- (1) ECサイトを活用した販路開拓の普及促進 [800千円]
- ・ビジネスモールの利用促進
  - ・大手通販サイトを活用した販売推進（5店舗）
- (2) デジタル技術の活用推進 [ - ]
- ・デジタル化診断事業〔みらデジ〕の積極的な活用
  - ・デジタル推進アドバイザー〔ISICO〕派遣事業の活用
  - ・デジタル技術関連補助金の活用推進

<b>6・広報の充実</b>	<b>【予算額：9,330千円】</b>
（1）会議所HPによる情報発信	[1,930千円]
（2）会報の発行〔毎月〕	[7,400千円]
・補助金・減免措置等の支援施策情報の周知徹底	
・中小企業の景気動向、トレンドの把握と対策	
（3）メールマガジンによるタイムリーな情報発信	[    —    ]